

## かすがいシティバス夏休み期間の実証実験結果について

### ① 実験内容

#### ◇目的

春休みの実証実験を継続し、普段利用しない人への公共交通の啓発活動を行うことや公共交通の割引や乗り換えに対する市民の負担の軽減を図る制度を検討するにあたり、効果的かつ安定的にサービスを提供できるように、実証実験を試行し課題を整理するため。

◇実証実験期間 令和元年 7 月 20 日～9 月 1 日 (44 日間)

◇料金 1 日乗車券 100 円減額

適用区分	従来	減額後
大人	500 円	400 円
小人 高齢者 (75 才以上の高齢者カード保有者) 運転免許自主返納者、妊婦	300 円	200 円

小人適用年齢拡大 15 歳まで拡大 (従来は 12 歳まで)

(13 歳～15 歳までの者に、年齢証明証を発行)

#### 通常運賃

	年齢(才)														
	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19～		
従来	← 100円 →						← 200円 →								
実証実験	← 100円 →						← 100円 →		← 200円 →						

#### ◇周知方法

- ・ 広報かすがい及び市 HP に掲載
- ・ 市内各学校で生徒に配布 (市外学校通学者は申告制)

② 実証実験結果について  
比較

日時		利用者(人)	大人1日乗車券(枚)	小人1日乗車件(枚)	高齢者・返納者・妊婦(枚)
平成27年	8月	25,253	69	1	8
平成28年	8月	27,409	50	0	72
平成29年	8月	26,693	49	8	39
平成30年	8月	27,307	51	2	45
<b>令和元年</b>	<b>8月</b>	<b>28,225</b>	<b>50</b>	<b>2</b>	<b>76</b>

( ) : 実験期間中の総数 (69) (7) (94)

中学生カードの利用者総合計

春休み期間の実証実験(19日間)	44回	1日あたり2.3回
夏休み期間の実証実験(44日間)	70回	1日あたり1.6回

◇良かった点

- ・ 広報や市内中学校にチラシ配布などのPRの実施
- ・ 高齢者、返納者、妊婦の1日乗車券の販売が増加
- ・ 利用者の総数が増加

◇悪かった点

- ・ 中学生への利用促進につながらなかった

◇考察

- ・ 中学生などの子供への利用促進は効果が少ないことが判明したため、今後はバスに興味を持ってもらえるような啓発活動が必要
- ・ 大人1日乗車券、小人1日乗車券の販売が増加しなかったことから、新たな客層の取り込みができなかった

### ③ 今後の取り組みについて（案）

#### ◇内容

かすがいシティバス高齢者の定額乗り放題券の販売

#### ◇目的

- ・高齢化社会に対応するため
- ・車を手放しても安心して暮らせる社会づくりのため

#### ◇対象

高齢者（75歳以上）＋運転免許証自主返納者

#### ◇料金

1か月 800円（予定）

3か月 2,000円（予定）

#### ◇実証実験時期

令和2年の春季を予定